

## 目標達成計画

作成日: 令和 2 年 12 月 26 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	『事業所と地域とのつきあい』について事業所と地域との関わり、関係性が弱いため回覧板でホームの便りを回してもらいなどし、グループホームがどういうところなのか地域住民に理解を深めてもらい、地域とのつきあい方がさらに深まることが期待される。	地域住民との関わりを増やすとともに事業所について理解を深めていただく。	・地域の方との交流でどのような交流があるか情報を得る。 ・地域の回覧板にグループホームについての便りを回してもらえるか相談する。	12ヶ月
2	20	『馴染みの人や場との関係継続の支援』について近くに住んでいる家族はうまく連携が取れているが、近くに家族がいない利用者については、馴染みの人や場所との関係が出来るだけ継続できるよう支援されることが望まれる。	ご利用者様と馴染みの方との関係性をできる限り維持できるようにする。	・ご家族様に相談し、利用者様の馴染みの方との電話、手紙のやり取り、面会が出来るか相談する。 ・現在コロナウイルス流行のため、馴染みの場所の提供は難しいと考える。終息次第実行する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。